

2 健康第 45196 号
2 長寿第 45310 号
令和 2 年 11 月 11 日

一般社団法人
香川県作業療法士会会長 様

香川県健康福祉部健康福祉総務課長
香川県健康福祉部長寿社会対策課長
(公 印 省 略)

ロコモティブシンドローム・フレイル予防研修会の開催について (案内)

平素から本県における健康増進行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、ロコモティブシンドローム及びフレイル予防に関連する知識や技能の充実を図ることを目的に、別添 開催要項のとおり研修会を開催することとなりましたので御案内申し上げます。

つきましては、出欠について、別紙「参加申込書」により、11月24日(火)までに、香川県健康福祉部健康福祉総務課へメールまたは FAX で御連絡ください。御多忙な折、恐縮ではございますが、御出席くださいますようお願い申し上げます。

香川県健康福祉部健康福祉総務課 健康づくり・糖尿病対策グループ 担当：竹田、 <u>松下</u> TEL (087) 832-3273 FAX (087) 806-0209 E-mail : fw2188 @pref. kagawa. lg. jp

新型コロナウイルスに負けるな！
ロコモティブシンドローム・フレイル予防研修会
開催要項

1 目的

健康寿命を延ばし、日常生活に制限なく生活を続けられるようにするためには、ロコモティブシンドローム及びフレイルの予防が重要である。

ロコモティブシンドローム及びフレイルは、加齢に伴う身体活動量の減少、栄養状態の低下、社会参加の減少などにより危険性が高くなり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による健康二次被害も危惧されている。

そこで、誰もが元気に生活ができるように、関係専門職が必要な知識を身に付けることで、効果的な予防対策を図る。

2 主催

香川県（健康福祉総務課、長寿社会対策課）

3 日時

令和2年12月14日（月）13時30分～16時00分（受付13時～）

4 場所

香川県庁ホール 〒760-8750 香川県高松市番町四丁目1番10号

5 対象者

市町健康づくり担当者、市町介護予防担当者、地域包括支援センター担当者、薬剤師、保健師、看護師、管理栄養士・栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、健康運動指導士、介護職員等

6 内容

別紙のとおり

7 受講方法

「会場受講」もしくは「Web受講（Cisco Webex Meetings）」

※オンライン講演（会場に講師の来場は無し）

8 参加申込方法

別紙「参加申込書」により、11月24日（火）までに、香川県健康福祉部健康福祉総務課へメールまたはFAXで御連絡ください。（参加定員150名 先着順）

E-mail : kenkosomu@pref.kagawa.lg.jp

（件名は「ロコモ・フレイル予防研修会 参加申込み」としてください。）

F A X : 087-806-0209

9 問合せ先

香川県健康福祉部

健康福祉総務課 健康づくり・糖尿病対策グループ 電話：087-832-3273

長寿社会対策課 地域包括ケア推進グループ 電話：087-832-3271

**新型コロナウイルスに負けるな！
ロコモティブシンドローム・フレイル予防研修会**

日時：令和2年12月14日（月）13時30分～16時00分
場所：香川県庁ホール

【内容】

13:30～	開 会・挨 拶
13:35～ 14:15	第1部 講演 「運動不足による健康2次被害の予防」 講師：筑波大学人間総合科学学術院 教授 久野 譜也 氏
14:15～ 14:20	質疑応答
14:20～ 14:25	休 憩
14:25～ 15:05	第2部 講演 「コロナ禍での生活の変化に応じた食の在り方について」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 成田 美紀 氏
15:05～ 15:45	第3部 講演 「コロナ禍でも大事なロコモ・フレイル対策 ～ 恐れすぎも恐れる必要あり!? 地域ぐるみで進めていくために～」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 清野 諭 氏
15:45～ 15:55	質疑応答
15:55～ 16:00	閉 会・挨 拶